

株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
期末配当金	12月31日
受領株主確定日	
中間配当金	6月30日
受領株主確定日	
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL.0120-232-711 (通話料無料)
上 場 取 引 所	東京証券取引所 マザーズ市場
公 告 の 方 法	当社ホームページにて電子公告の方法により行います。 但し、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。 公告掲載URL http://www.gmo-hs.com/kokoku.html

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主さまの住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード **3788**

いいかぶ Yahoo!、MSN、exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入れて検索してください。

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

 ※本アンケートは、株式会社エーツーメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツーメディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問合せ **TEL:03-5777-3900 (平日 10:00～17:30)**
「e-株主リサーチ事務局」 **MAIL:info@e-kabunushi.com**

GMO ホスティング & セキュリティ株式会社

〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
TEL:03-6415-6100(代表) FAX:03-6415-6101



2011年4月1日
「GMOクラウド株式会社」に
社名変更します。

第18期 年次報告書

2010年1月1日～2010年12月31日

GMO ホスティング & セキュリティ株式会社





代表取締役社長

青い満

2011年4月1日より社名を 「GMOクラウド株式会社」 に変更します。

各事業での裾野拡大とサービスの拡充により、 更に持続的な成長を目指します

Q.1

攻めの姿勢で18期連続の増収を達成しました

ホスティングサービス事業は、顧客層拡大を図るために新規に追加した低価格共用ホスティングサービスにおける広告宣伝・販売促進などの営業費用が先行したこと、マネージドホスティングサービスの営業拡大が予定よりも遅れたことから増収減益となりました。一方、セキュリティサービス事業では、世界各国の拠点における「**グローバルサイン**」電子認証サービスの販売が順調に推移し、大幅な増収増益となりました。また、当期より本格的に事業展開を始めた**ソリューションサービス事業**では、モバイルサイトを含むホームページ制作サービスと携帯端末の販売が好調に推移しました。

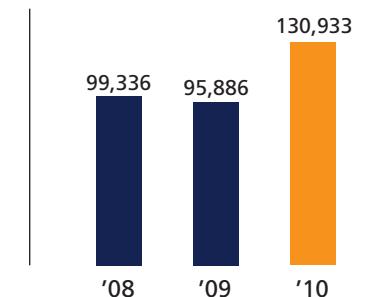
その結果、連結売上高8,333百万円(前期比9.7%増)、連結営業利益1,064百万円(前期比6.7%減)、連結経常利益1,069百万円(前期比7.8%減)、連結当期純利益681百万円(前期比11.0%増)となりました。

低価格ブランドの立ち上げと、法人営業体制の構築を推進

ホスティングサービス事業では、低価格サービスへの需要に応えるため、2月に新サービスブランド「**ロケットネット**」、6月にはドメイン取得サービスとレンタルサーバーを組み合わせた「**ドメインキング**」を立ち上げました。8月には、**約2万4千件のレンタルサーバー契約**

を持つ「**WADAX**」ブランドを展開するアイティーネクストホールディングス株式会社の株式を取得しました。こうした新しい顧客層の獲得を図るとともに、契約数の拡大を目指しています。

一方で、高価格帯のマネージドホスティングサービスの販売強化に向け、10月に「**エンタープライズ営業本部**」を新設しました。法人営業・販売代理店営業に特化した組織として、効果的な顧客獲得とサービスブランドの最適化を推進します。

ホスティングサービス事業
契約件数 単位:件

海外販売網拡充と電子認証サービスの新しい利用提案が業績を牽引

セキュリティサービス事業では、3月に**シンガポール**に現地法人を設立したのをはじめ、**フランスやオランダ、カナダ**において地域及び言語に特化した販売・サポートサイトを開設。サポート体制の拡充を行い、更なるグローバル展開を推進しました。

当期の営業成績はいかがでしたか？

詳しくは p.02,07,08,09へ

低価格ホスティングサービスへの戦略的な投資や営業費用を投下したことから減益となったものの、ホスティングサービス事業の契約件数は拡大しており、セキュリティサービス事業の業績が好調に推移したことなどから、18期連続で増収を更新しました。

来期の業績見通しとポイントは？

詳しくは p.04,07へ

来期は3事業それぞれの裾野拡大によって、連結売上高9,791百万円、連結営業利益1,156百万円を見込んでおり、増収増益となる見通しです。

社名変更についてお話しください。

詳しくは p.04へ

「GMOクラウド株式会社」と社名変更し、クラウド時代に欠かせないインフラサービスを提供してまいります。

海外では日本と異なり、ホスティングサービス事業者は独自に基幹システムを開発せずに既製のホスティングサービス用ソフトウェアを活用するケースが大半を占めます。そこでホスティングサービス事業者が使用しているソフトウェアと当社の認証局システムである「ワンクリックSSL」が連携できる仕組みを開発しました。これにより各国のパートナーとの代理店契約に加え、海外ホスティングサービス事業者経由でのSSLサーバ証明書の普及が加速し、結果として販路拡大につながりました。

また、米国での個人情報保護規制強化により、法人などの身元を保証するクライアント証明書やPDF文書署名証明書といった**SSLサーバ証明書以外の利用が拡大**したことを受けて、電子認証サービスの新しい利用提案が業績を牽引しました。

セキュリティサービス事業
代理店数 単位:社



クラウド型翻訳サービスの販路拡大や モバイルサイト構築サービスの投入が奏功

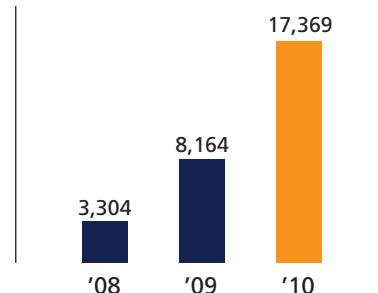
当期より事業展開を本格化したソリューションサービス事業では、「**スピード翻訳サービス by GMO**」や中小企業向け各種支援サービスを展開。モバイル端末の販売やモバイルサイト構築サービスといった旬のサービスをタ

イムリーに提供したことから売上が好調に推移しました。

「スピード翻訳サービス by GMO」は、2007年よりGMOスピード翻訳株式会社が運営し、インターネットを経由して24時間365日、お客さまと専門分野の翻訳家をマッチングさせ、最短30分で翻訳を提供するサービスです。オンラインで夜間や週末にも手軽に翻訳依頼ができることから大好評で、サービス開始以来1万人以上のお客さまにご利用いただいています。国内の主要ポータルサイトと契約を締結するほか、アルクグループが運営する語学学習の総合ポータルサイト「SPACE ALC」やアリババマーケティング株式会社の子会社であるグローバルデスク株式会社が展開する海外進出サポートサービス「GLOBAL DESK」とも提携し、販路の拡大に努めました。

また、中小企業向け各種支援サービスでは、ホスティングサービスと高いシナジーが見込めるホームページ制作を展開。10月から開始した**モバイルサイト構築サービス**は、PCサイトを上回る受注を達成しました。

スピード翻訳サービス
受注件数 単位:件



Q.2

クラウドサービスへのリソース集中とセキュリティサービス事業での更なるシェア拡大により
来期は連結売上高9,791百万円を目指します

ホスティングサービス事業では、当期に構築した法人営業部門を中心に、**プライベートクラウドサービス**といった高価格帯サービスの販売に注力し、売上拡大を図ります。同時に、低価格サービスのラインアップを拡充し、お客さまの裾野を拡大してまいります。セキュリティサービス事業においては、既存の販売代理店のある欧米、東南アジアでの営業を重点的に強化し、**更なる世界シェア拡大**を目指します。また、ソリューションサービス事業では、「スピード翻訳サービス by GMO」や携帯電話向けホームページ制作のコンサルティングサービスを中心に、**中小企業向けの各種支援サービスの拡充**をすすめてまいります。

これにより、来期は連結売上高9,791百万円、連結営業利益1,156百万円、連結経常利益1,150百万円(前期比7.6%増)、連結当期純利益636百万円(前期比6.6%減)を見込んでおります。株主の皆さまのご期待に応えるべく、当期の配当は1株当たり2,050円(連結配当性向35%)とさせていただきます。今後も投資判断に必要な情報を適時・適切開示、株主のご意見を真摯に受け止め、長期的な企業価値向上を目指してまいりますので、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

用語解説

クラウドサービス

インターネットなどを介してソフトウェアやハードウェア、データベース、サーバーなどのコンピュータ資源を提供するサービス形態。

パブリッククラウド

単一システムを不特定多数で共有するクラウドサービス。

プライベートクラウド

特定の企業や組織向けにカスタマイズされたクラウドサービス。

クライアント証明書

アクセス認証・デジタル署名・暗号化を実現するオンライン上の身分証明書。PCやUSBトークンなどに格納され、インターネット上で個人・組織の特定に利用される。

Check!

Q.3

2011年4月1日より、
「GMOホスティング&セキュリティ株式会社」は
「**GMOクラウド株式会社**」に
社名変更いたします。

2011年4月1日より、「GMOホスティング&セキュリティ株式会社」は「GMOクラウド株式会社」に社名変更いたします。

今回の社名変更は、急速な成長が見込まれるクラウド市場への参入の意思表示です。当社は、2月にクラウドソリューション「GMOクラウド」を立ち上げ、従来のホスティングサービスからエンタープライズ向けのプライベートクラウドサービスやパブリッククラウドサービスまで多様なインフラサービスを提供しております。更に中長期的には、パートナーや海外拠点を活用したグローバルなサービス展開を視野に入れ、サービスの拡充を図ってまいります。

ホスティングサービス事業

低価格サービスから高価格マネージドホスティングサービスまで充実したラインアップにより契約件数を拡大

SOHOや小規模向け低価格サービスから、サーバーの調達・構築から運用・管理を代行するマネージドホスティングサービスまで、12ブランドの多種多様なホスティングサービスをラインアップ。また今後の成長が期待されているクラウド市場に向けてもサービスを提供しています。

当期業績のポイント

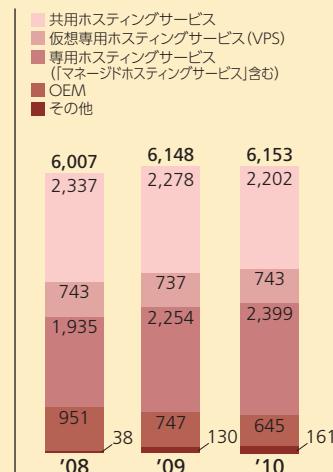
- ❗ **低価格サービス**を充実させ、契約件数を大幅に拡大
- ❗ **高価格・高付加価値**の専用・マネージドホスティングサービスにリソースを集中
- ❗ **IaaS型パブリッククラウドサービス**を提供開始

当期の業績について

低価格サービスからクラウドまで全方位でニーズに対応。

ニーズが高い低価格ホスティング市場に向け、新規ブランドの立ち上げやドメイン取得サービスとセットにした画期的なサービスの創出、株式取得によるグループ強化により、契約件数は95,886件から130,933件に増加しました。また、将来のクラウド市場への布石としてパブリッククラウドサービスを投入したほか、高価格・高付加価値の専用・マネージドホスティングサービスへリソースを集中するとともに法人・販売代理店向け営業に特化したエンタープライズ営業本部を設置。営業力強化による来期の反転攻勢を見込んでいます。

売上高
単位:百万円



セキュリティサービス事業

成長地域への積極的な拠点展開と新たな認証サービスの提案でプレゼンスを拡大

2003年にサービスを開始したセキュリティサービス事業。2007年7月から「グローバルサイン」ブランドで電子認証サービスを提供。発祥の地であるベルギーをはじめ、英国、日本、米国、中国、シンガポールに拠点を置き、SSLサーバ証明書などを提供しています。

当期業績のポイント

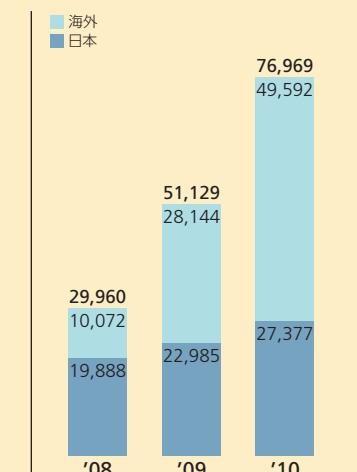
- ❗ 成長が見込める地域への**拠点展開**で地理的にも販路を拡大
- ❗ **有力な海外パートナー**との提携により代理店を2,694社に増加
- ❗ クライアント証明書などの**電子認証サービス商材**の裾野が拡大

当期の業績について

販路の地理的拡大と電子認証サービスの拡充を推進。

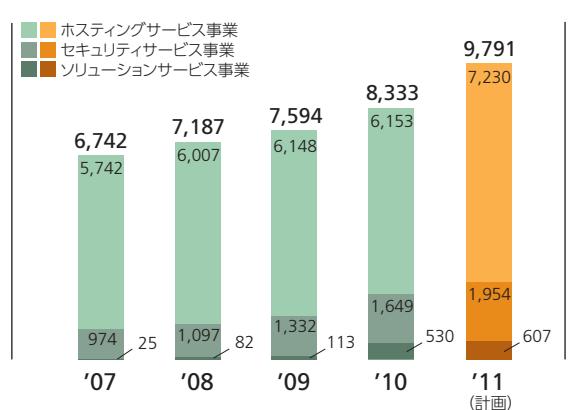
オセアニア・東南アジア・インドなどの営業拠点として、3月にシンガポールに現地法人を設立するとともに、フランス、オランダ、カナダで販売・サポートサイトを開設し、未進出だった地域への展開を強力に推進しました。また有力な海外パートナーとの提携を進め、代理店を2,004社から2,694社へ増加。更に米国での法案強化を追い風に、米国食品医薬局への電子申請に必須となるクライアント証明書、PDF文書署名証明書の提供を開始するなど、新しい電子認証サービス提案にも注力しました。

SSLサーバ証明書数(発行ベース)
単位:枚

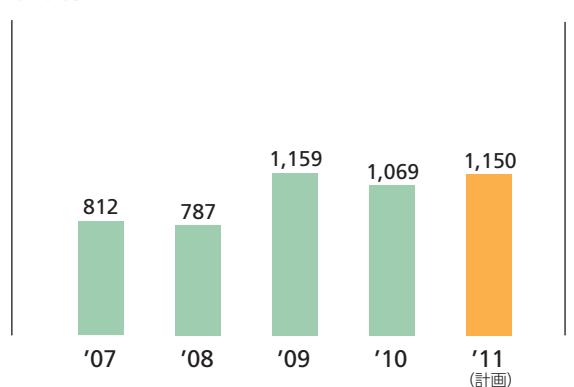


Q.1,2

売上高



経常利益



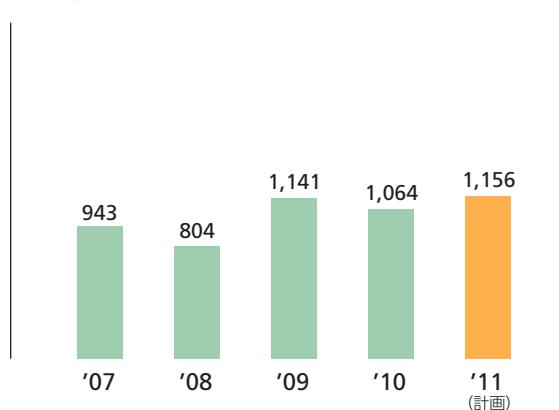
売上高

ホスティングサービス事業においては、企業のコスト削減ニーズや業務効率化に資するサービスの提供、インターネットセキュリティへのニーズに応えるサービスの提供に重点をおいたほか、低価格サービスへの需要に応えるため、新サービスの提供を行った結果6,153百万円(前期比0.1%増)となりました。セキュリティサービス事業においては、販売代理店の利便性を考えた商品の提供により、引き続き販売代理店の拡大を進めました。また、現地法人の周辺地域(欧米諸国)に向けた直接販売サイトの開設やサポートの拡充等の販売強化を行い、更なるグローバル展開を進めました。結果、1,649百万円(前期比23.8%増)となりました。

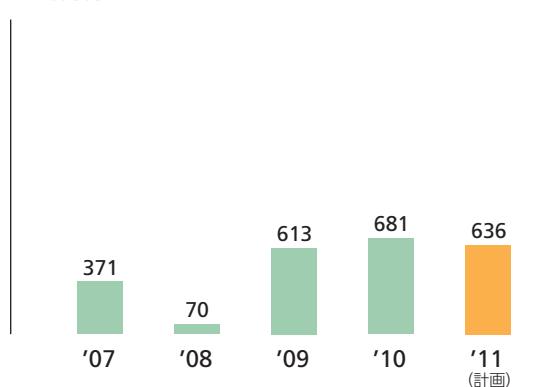
経常利益

経常利益につきましては、為替差益20百万円、支払利息等28百万円を計上した結果1,069百万円(前期比7.8%減)となりました。

営業利益



当期純利益



営業利益

営業利益につきましては、ホスティングサービス事業において低価格サービスに向けた先行投資を行い、セキュリティサービス事業において海外を中心に売上が大幅に増加した結果、1,064百万円(前期比6.7%減)となりました。

当期純利益

当期純利益につきましては、特別損益項目に加えて、法人税等316百万円、少数株主損失0.4百万円を計上した結果、681百万円(前期比11.1%増)となりました。

Q.1

連結貸借対照表(要旨)

単位:百万円

科目	当期 2010.12.31	前期 2009.12.31	増減額
資産の部			
流動資産	3,846	3,806	39
固定資産	2,828	2,185	643
有形固定資産	296	220	75
無形固定資産	2,030	1,469	561
投資その他の資産	501	494	6
資産合計	6,675	5,992	683
負債の部			
流動負債	2,518	2,253	265
固定負債	195	26	169
負債合計	2,714	2,279	434
純資産の部			
株主資本	4,177	3,746	431
評価・換算差額等	△259	△73	△186
少数株主持分	43	39	3
純資産合計	3,961	3,712	249
負債純資産合計	6,675	5,992	683

連結損益計算書(要旨)

単位:百万円

科目	当期 2010.1.1~ 2010.12.31	前期 2009.1.1~ 2009.12.31	増減率
売上高	8,333	7,594	9.7%
売上原価	3,271	3,014	
売上総利益	5,061	4,580	
販売費及び一般管理費	3,996	3,438	
営業利益	1,064	1,141	△6.7%
営業外収益	32	20	
営業外費用	28	1	
経常利益	1,069	1,159	△7.8%
特別利益	7	3	
特別損失	79	5	
税金等調整前当期純利益	996	1,157	
法人税、住民税及び事業税	377	514	
法人税等調整額	△61	10	
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△0	18	
当期純利益	681	613	11.1%

資産合計

アイティーネクストホールディングス株式会社ならびに株式会社ワダックスを取得したことによるのれんの増加により、前連結会計年度末に比べ683百万円増加し、6,675百万円となりました。

負債合計

前受金の増加により、前連結会計年度末に比べ434百万円増加し、2,714百万円となりました。

純資産合計

利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ249百万円増加し、3,961百万円となりました。

Q.1

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

単位:百万円

科目	当期 2010.1.1~ 2010.12.31	前期 2009.1.1~ 2009.12.31
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,027	1,628
投資活動によるキャッシュ・フロー	△688	△420
財務活動によるキャッシュ・フロー	△139	△218
現金及び現金同等物に係る換算差額	△117	△0
現金及び現金同等物の増減額	82	988
現金及び現金同等物の期首残高	2,590	1,602
現金及び現金同等物の期末残高	2,673	2,590

営業活動の結果得られた資金は、1,027百万円となりました。これは主に法人税等の支払が551百万円あったものの、税金等調整前当期純利益が996百万円計上されたこと及び減価償却費、のれん償却費及び減損損失を698百万円計上したことによるものです。

投資活動の結果支出した資金は688百万円となりました。これは主に子会社株式の取得による支出618百万円によるものです。

財務活動の結果支出した資金は139百万円となりました。これは主に長期借入金の借入による収入が210百万円あったものの、長期借入金の返済による支出96百万円及び配当金の支払214百万円があったことによるものです。

株主還元について

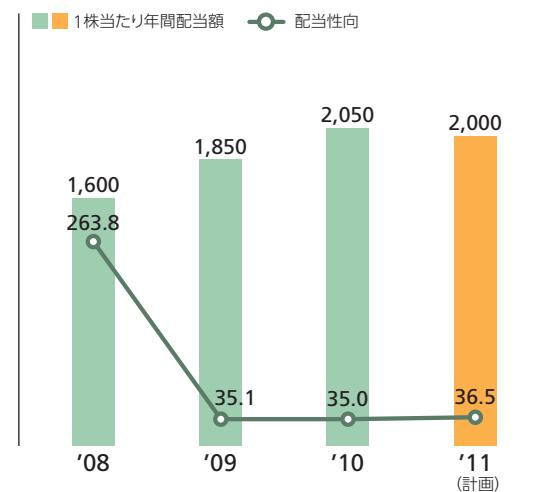
当社グループは、配当による利益還元を経営の最重要課題と考えております。

連結配当性向35%以上を一つの指標としております。なお、当期につきましては当初公表いたしましたとおり、1株当たり2,050円の配当を行います。

来期につきましても、連結配当性向35%以上を一つの指標として、1株当たり2,000円の配当を予定しております。

1株当たり年間配当額と配当性向

単位:円/％



IRサイトのご紹介

● <http://www.gmo-hs.com/ir/>

より詳細な財務情報は、当社IRサイトをご覧ください。決算短信や有価証券報告書など、IRに関する情報を提供しています。

● IRメールマガジンのご案内

株主・投資家の皆さまにGMOホスティング&セキュリティ株式会社の情報をお届けするメール配信サービスです。IRサイトの「IRメールマガジン読者登録/解除フォーム」から登録いただけます。



株式の状況

2010年12月31日現在

発行可能株式総数	343,600株
発行済株式の総数	116,540株
株主数	3,539名

発行済株式の総数(自己株式を除く)の10分の1以上の数の株式を有する株主

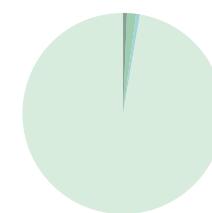
2010年12月31日現在

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
GMO インターネット株式会社	59,669	51.4

株主構成

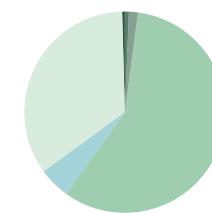
2010年12月31日現在

● 株主数別分布状況



● 金融機関	3名
● 金融商品取引業者	19名
● その他の法人	52名
● 外国法人等	21名
● 個人・その他	3,443名
● 自己名義	1名
合計	3,539名

● 株式数別分布状況



● 金融機関	748株
● 金融商品取引業者	1,685株
● その他の法人	67,430株
● 外国法人等	5,856株
● 個人・その他	40,308株
● 自己名義	513株
合計	116,540株

会社概要

2010年12月31日現在

社名	GMO ホスティング&セキュリティ株式会社 GMO HOSTING & SECURITY, INC.
創立	1993年12月
代表取締役	青山 満
資本金	9億1,007万円
決算月	12月
従業員数	社員368名(連結) 174名(単体)
本社所在地	〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26番1号セルリアンタワー TEL 03-6415-6100(代表) FAX 03-6415-6101

役員

2010年12月31日現在

代表取締役社長	青山 満
取締役会長	熊谷 正寿
取締役副社長	中条 一郎
常務取締役	深山 智房
常務取締役	田中 康明
常務取締役	閑野 倫有
取締役	安田 昌史
常勤監査役	藤田 智秀
監査役	稲葉 幹次
監査役	佐藤 明夫